

令和5年度三重県立高等学校入学者選抜に関する各高等学校別実施要項の概要について

三重県教育委員会

令和5年度三重県立高等学校入学者選抜実施方針に基づき、令和5年度三重県立高等学校入学者選抜に関する各高等学校別実施要項を定めたので別表のとおり発表する。

その概要は、下記のとおりである。

記

- 1 入学者選抜を実施する課程別の高等学校、学科・コース数について (別表1参照)
 - 全日制課程 54校127学科・コース [参考] 令和4年度と同じ
 - 定時制課程 11校 18学科
 - 通信制課程 2校 2学科

- 2 前期選抜について (別表1参照)
 - (1) 実施する高等学校、学科・コース数と募集枠(定員に対する割合(%))等について
 - ア 課程別の学校、学科・コース数
 - 全日制課程 49校110学科・コース [参考] 令和4年度と同じ
 - 定時制課程 5校 12学科
 - 通信制課程 1校 1学科
 - イ 全日制課程(49校110学科・コース)
 - <前期選抜を実施する学科別の実施校、学科・コース数>
 - 普通科 20校25学科・コース [参考] 令和4年度と同じ
 - 専門学科 29校78学科
 - 総合学科 7校 7学科

全日制課程の前期選抜募集枠

募集枠	普通科	専門学科、総合学科
100%	○四日市四郷(普通科・スポーツ科学コース) ○白子(普通科・文化教養(吹奏楽)コース) [2校2学科・コース]	○桑名(衛生看護科) ○飯野(応用デザイン科) ○松阪工業(繊維デザイン科) ○相可(食物調理科) ○昴学園(総合学科) [5校5学科]
50%	○白山(普通科) ○名張青峰(普通科・文理探究コース) ○南伊勢(度会校舎)(普通科) ○南伊勢(南勢校舎)(普通科) ○志摩(普通科) [5校5学科・コース]	○桑名工業(機械科、材料技術科、電気科、電子科) ○朝明(ふくし科) ○四日市工業(機械科、電子機械科、電気科 電子工学科、建築科、物質工学科 自動車科) ○四日市中央工業(機械科、電気科、化学工学科 都市工学科、設備システム科) ○四日市商業(商業科、情報マネジメント科) ○四日市農芸(農業科学科、食品科学科、環境造園科 生活文化科) ○川越(国際文理科) ○神戸(理数科) ○飯野(英語コミュニケーション科) ○白子(生活創造科) ○稲生(体育科)

募集枠	普通科	専門学科、総合学科
50%		<ul style="list-style-type: none"> ○亀山 (システムメディア科、総合生活科) ○津西 (国際科学科) ○津商業 (ビジネス科、情報システム科) ○津工業 (機械科、電気科、電子科、建設工学科) ○久居農林 (生物生産科、生物資源科、環境情報科 環境土木科、生活デザイン科) ○白山 (情報コミュニケーション科) ○上野 (理数科) ○伊賀白鳳 (機械科、電子機械科、建築デザイン科 生物資源科、フードシステム科、経営科 ヒューマンサービス科) ○松阪 (理数科) ○松阪工業 (機械科、電気工学科、工業化学科 自動車科) ○松阪商業 (総合ビジネス科、国際ビジネス科) ○相可 (生産経済科、環境創造科) ○明野 (生産科学科、食品科学科、生活教養科、福祉科) ○宇治山田商業 (商業科、情報処理科、国際科) ○伊勢工業 (機械科、電気科、建築科) ○水産 (海洋・機関科、水産資源科) ○いなべ総合学園 (総合学科) ○あけぼの学園 (総合学科) ○名張 (総合学科) ○飯南 (総合学科) ○鳥羽 (総合学科) ○木本 (総合学科) [33校78学科]
30%	<ul style="list-style-type: none"> ○桑名北 (普通科) ○朝明 (普通科) ○四日市四郷 (普通科) ○菰野 (普通科) ○白子 (普通科) ○石薬師 (普通科) ○稻生 (普通科) ○亀山 (普通科) ○津東 (普通科) ○久居 (普通科) ○名張青峰 (普通科) ○相可 (普通科) ○宇治山田 (普通科) ○尾鷲 (普通科、普通科・プログレッシブコース) ○紀南 (普通科) [15校16学科・コース] 	<ul style="list-style-type: none"> ○尾鷲 (情報ビジネス科、システム工学科) [1校2学科]
25%	<ul style="list-style-type: none"> ○四日市西 (普通科・比較文化・歴史コース 普通科・数理情報コース) [1校2学科・コース] 	

ウ 定時制課程（5校12学科）

＜前期選抜を実施する学科別の実施校、学科数＞

〔参考〕令和4年度と同じ

- 普通科 3校5学科
- 専門学科 3校4学科
- 総合学科 1校3学科

定時制課程の前期選抜募集枠

募集枠	普通科	専門学科、総合学科
50%	○北星（普通科（昼間部）） ○伊勢まなび（普通科（午前の部）（午後の部）） 〔2校3学科〕	○北星（情報ビジネス科（昼間部）） ○伊勢まなび（ものづくり工学科（夜間部）） ○みえ夢学園（総合学科（午前の部）（午後の部）（夜間部）） 〔3校5学科〕
30%	○飯野（普通科） 〔1校1学科〕	○四日市工業（機械交通工学科、住システム工学科） 〔1校2学科〕
20%	○北星（普通科（夜間部）） 〔1校1学科〕	

エ 通信制課程（1校1学科）

募集枠	普通科
20%	○北星（普通科）

(2) 「学校の特色」及び「選抜において重視する要件」について（別表2参照）
前期選抜を実施する全ての高等学校について、各校、学科・コースで明示する。

(3) 選抜資料及び検査について（別表2参照）

- ① 選抜資料として、実施する全ての高等学校で「自己推薦書」及び「調査書」を用いることとする。
- ② 検査については、面接又は「自己表現」、作文又は小論文、実技検査、学力検査（2教科以内の学力検査又は「総合問題」）、その他の検査（グループ討議等）の中から、高等学校が指定する1つ以上の検査を行う。

＜検査内容を変更する高等学校、学科・コース＞

全日制課程	変更内容
久居（普通科）	(変更前) I 面接・作文（50分600字程度） (変更後) I 面接・作文（45分600字程度）
白山（普通科） （情報コミュニケーション科）	(変更前) 自己表現 個人面接（10分程度） (変更後) 自己表現 個人面接（15分程度）

(4) 選抜方法について

前期選抜を実施する全ての高等学校について、選抜資料の取扱いと選抜方法を明示する。

3 後期選抜について

(1) 全日制課程53校120学科・コース、定時制課程11校18学科、通信制課程2校2学科で実施する。
（別表1参照）〔参考〕令和4年度と同じ
そのうち、全日制課程13校17学科・コース、定時制課程6校6学科、通信制課程1校1学科は、前期選抜を実施せず、後期選抜のみを行う。

(2) 傾斜配点を実施する高等学校、学科・コース（別表1参照）
全日制課程は、3校3学科・コースで実施する。定時制課程での実施はない。

〔参考〕令和4年度と同じ

数学2倍	英語2倍
四日市南（普通科・数理科学コース）	飯野（英語コミュニケーション科） 宇治山田商業（国際科）

(3) 実技検査を実施する高等学校、学科・コース（別表1参照）

定時制課程1校2学科で実施する。全日制課程での実施はない。

〔参考〕令和4年度と同じ

定時制	四日市工業（機械交通工学科、住システム工学科）
-----	-------------------------

(4) 検査内容の変更をする高等学校、学科・コース

全日制課程	変更内容
名張青峰（普通科、普通科・文理探究コース）	(変更前) 学力検査、面接 (変更後) 学力検査

(5) 選抜方法（別表3参照）

「調査書の第3学年における『各教科の学習の記録』及び『特別活動の記録』等により、およそ募集定員に当たる数の者を選ぶ」としているところを、募集定員の110%又は120%とすることができる。

<変更する学校、学科・コース> なし

(6) 実施教科を減じる又は免じる選抜方法を実施する高等学校、学科（別表1参照）

定時制課程11校18学科、通信制課程2校2学科で実施する。全日制課程での実施はない。

課程	高等学校名	学科名	実施する学力検査					
			国語	数学	社会	英語	理科	なし
定時制	桑名	普通科	○	○		○		
	四日市工業	機械交通工学科、住システム工学科	○	○				
	北星	普通科(昼間部)、情報ビジネス科(昼間部) 普通科(夜間部)						○
	飯野	普通科	○	○				
	みえ夢学園	総合学科(午前の部)(午後の部)(夜間部)	○	○		○		
	上野	普通科	○	○		○		
	名張	普通科	○	○		○		
	松阪工業	普通科	○	○		○		
	伊勢まなび	普通科(午前の部)(午後の部) ものづくり工学科(夜間部)	○	○				
	尾鷲	普通科	○	○				
	木本	普通科	○	○				
通信制	北星	普通科						○
	松阪	普通科						○

4 連携型中高一貫教育に係る選抜について

飯南高等学校、南伊勢高等学校（南勢校舎）において実施する。募集枠は特に定めない。検査は面接を行う。また、基礎学力検査を課すことができる。

5 特別選抜について（別表1参照）

実施する高等学校、学科、募集枠及び実施項目は、次の表に示す。

課程	高等学校名	学科名	募集枠	実施項目
全日制	あけぼの学園	総合学科	5%	面接・作文
定時制	四日市工業	機械交通工学科、住システム工学科	10%	面接・作文・実技検査
	北星	普通科(昼間部)、情報ビジネス科(昼間部) 普通科(夜間部)	10%	「自己表現」
	飯野	普通科	5%	面接・作文
	みえ夢学園	総合学科(午前の部)(午後の部)(夜間部)	10%	面接・作文
	伊勢まなび	普通科(午前の部)(午後の部) ものづくり工学科(夜間部)	10%	面接・作文

6 スポーツ特別枠選抜について（別表5、6参照）

(1) 実施する高等学校、学科・コース数、募集人数及び募集競技数について

実施校数 16校37学科・コース 募集競技数 42競技（男女別）

[参考] 令和4年度から1校1学科・コース増

募集人数は前期選抜の枠内とし、募集競技ごとに募集学科及び募集人数を定める。

<募集を停止する競技>

学校名	募集競技	募集学科 (募集人数)
白子	剣道競技(女子)	普通科 (3人以内)、生活創造科 (2人以内)

<新たにスポーツ特別枠選抜を実施する競技>

学校名	募集競技	募集学科 (募集人数)
鳥羽	フェンシング競技(女子)	総合学科 (5人以内)

- (2) 「応募資格」、「実技検査」及び「選抜方法」について
スポーツ特別枠選抜を実施する高等学校は、募集競技ごとに応募資格、実技検査、選抜方法を明示する。
- (3) 選抜方法について
スポーツ特別枠自己推薦書、調査書、高等学校が実施する検査の結果を総合し、合格内定者を決定する。
なお、スポーツ特別枠選抜において合格内定とならなかった者が、前期選抜の合格内定基準に達している場合には、前期選抜として合格内定とする。ただし、普通科において通学区域外の者についてはこの限りではない。

7 海外帰国生徒・外国人生徒等に係る特別枠選抜について (別表7参照)

- (1) 実施する高等学校、学科・コース数、募集人数について
実施校数 22校32学科・コース [参考] 令和4年度から1学科・コース増
募集人数 前期選抜・後期選抜それぞれにおいて、各高校で原則として各3人以内とする。ただし、みえ夢学園高校(総合学科(午前の部)(午後の部))については原則として各5人以内とし、飯野高校(英語コミュニケーション科)については原則として各7人以内とする。また、前期選抜のみ実施する昴学園高校(総合学科)は原則として6人以内とする。

- (2) 検査内容について
前期選抜については各高等学校が示す前期選抜の検査内容と同じものとする。後期選抜については作文及び面接とし、各高等学校長の判断により学力検査を課すことができる。

8 保護者の転住を伴わない県外からの入学志願について (別表参照)

実施する高等学校、学科・コース数、募集人数及び募集競技数について
実施校数 23校47学科・コース 募集競技数 39競技(男女別) [参考] 令和4年度と同じ

<募集を停止する高等学校>

学校名	募集競技	募集学科 (募集人数)
白子	剣道競技(女子)	普通科、生活創造科(前期5人以内、後期7人以内)

<新たに実施する競技>

学校名	募集競技	募集学科 (募集人数)
鳥羽	フェンシング競技(女子)	総合学科(前期2人以内、後期2人以内)

<募集人数を変更する高等学校>

学校名	学科名	募集人数	
		変更前	変更後
朝明	普通科、ふくし科	前期3人以内 後期7人以内	前期3人以内 後期5人以内
四日市四郷	普通科 普通科・スポーツ科学コース	前期4人以内 後期6人以内	前期4人以内 後期4人以内
稲生	普通科、体育科	前期4人以内 後期6人以内	前期3人以内 後期5人以内
白山	普通科 普通科・情報コミュニケーション科	前期2人以内 後期3人以内	前期2人以内 後期2人以内
宇治山田商業	商業科、情報処理科	前期3人以内 後期3人以内	前期4人以内 後期4人以内
尾鷲	普通科 普通科・プログレッシブコース 情報ビジネス科 システム工学科	前期3人以内 後期6人以内	前期2人以内 後期6人以内